

令和6年度

保谷第一小学校 4年生

地域とともにある学校づくり

コミュニティ・スクールの充実

西東京ふるさと探究学習

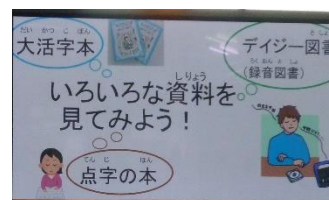
単元名： 私たちの未来を守るために ～SDGsについて知ろう～
(活動名)

ねらい： SDGsの概要や、身近な環境におけるSDGsの取組について知ること
で、SDGsが身近な問題であることに気づき、自分達にできることを考え
たり実践したりしようとするすんで取り組むこと。

【6月25日】 まちなか先生



西東京市の図書館で行われている、障がいがある方向けの様々なサービスについて教えていただきました。配達や音声による読み聞かせなどのサービス、文字の大きな本や手触りで楽しむ本の配置など、実に多様な工夫があることが分かりました。「障がいがある方への取組は、全ての人にとっても使いやすい」という、ユニバーサルデザインの考え方に気付いた児童も多く、これからの学習につながるよい体験になりました。



【7月後半】藍の刈り取り



去年の4年生が植えてくれた藍を、続けて育てています。今年は生育が早く、7月に刈り取りを始めました。9月には、保谷の藍に携わる方から藍染の方法を教えてください予定です。保谷と藍の関係を切り口に、2学期の学習を進めていきます。

【7月16日】グリーンカーテン



ゲストティーチャーの方から、ヘチマやゴーヤの特徴やグリーンカーテンの意義などについて教えていただきました。グリーンカーテンもSDGsの取組につながることを知り、SDGsがより身近なものであると感じるようになりました。

まとめ コラム

1学期は、主としてSDGsについて知る活動に取り組んできました。児童の中で、2学期は、それぞれが調べたSDGsの内容を共有したり、藍染めの体験をしたりすることで、保谷の町とSDGsとの関わりについて考える活動に繋がっていきたいと思っています。